

プレスリリース

2013.09.10

西友、惣菜プロジェクト第3弾、パスタを全面リニューアル

ボリュームパスタで男性層の更なる開拓を目指します

合同会社西友では、主婦や若者世代に人気の高いパスタを全面リニューアルし、若い男性層の獲得を目指したボリュームが自慢のパスタなど全6品目を、9月12日（木）より全国の西友369店と西友の子会社「若菜」の惣菜専門店55店、合計424店で発売いたします。

西友では今年3月に、若い男性をターゲットにした総重量500g超の「デカうま弁当」を発売し、お客様から大変好評をいただいております。これを受け、パスタにおいても「がっつり食べたい」という若い男性のニーズにお応えするために、通常サイズの約40%ボリュームアップした商品を発売します。ボリュームたっぷりの麺に、具たくさんのソースとハンバーグやナスなど存在感あるトッピングを載せた「トマトソースハンバーグのナポリタン」と「なすとモッツァレラのミートソース」の2種類を397円でご用意。充分な食べ応えを実感いただけるメニューといたしました。

また、パスタ好きの主婦や若い女性にも満足いただけるように、季節やトレンドに合わせて定期的にソースや具材を変更するパスタを298円で提供。さらに、「いろいろなものを少しずつ食べたい」というお客様のニーズに対応するため、“あともう1品”を買足しやすい低価格で適量サイズの198円パスタもご用意いたします。

今回リニューアルしたパスタでは、その材料を一括購入し、すべての商品を自社工場で製造することで低価格を実現。パスタはデュラム小麦セモリナ100%。素材の持つ旨みをひき出すために手間をかけた、コクのある本格的な味わいのオリジナルソースを使用しており、価格だけでなく“おいしさ”も納得いただけるものに仕上がっています。このパスタの発売により、コンビニエンスストアでパスタを購入する頻度の高かった男性客や若者層の新規獲得を目指してまいります。

《ご参考》

【惣菜プロジェクトについて】

西友では、今年度から、低価格に加え、更なる“おいしさ”を提供するため、惣菜の主力カテゴリーにおいて独自のプロジェクトを立ち上げ、徹底したマーケット調査のもと、商品開発を実施しております。

■第1弾：弁当プロジェクト 新たに商品開発し、3月に発売した「デカうま298円弁当」と「うまヘルシー298円弁当」が前年比約20%の売上の伸びを示し、弁当カテゴリー全体をけん引。

■第2弾：おにぎりプロジェクト 7月に定番商品のグレードアップに加え、ラインナップをより高品質な3つの価格帯に全面刷新。その結果、前年比約10%増の売上となり好調に推移。

【株式会社若菜の概要】

本社所在地：埼玉県川越市下赤坂1795-1

創業：1986年12月20日

株主：合同会社西友100%

役員：代表取締役社長 中村 真紀

事業内容：惣菜商品の製造・販売

店舗数：西友店内369店/西友全店舗数374店舗、惣菜専門店65店

工場所在地：9ヶ所ー札幌、仙台、埼玉（川越・北関東）、千葉、岐阜、京都、福岡（福岡・広川）